



平成30年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月14日

上場会社名 大倉工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4221 URL <http://www.okr-ind.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神田 進

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートセンター経理部長 (氏名) 長尾 誠司

TEL 0877-56-1111

四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	20,478	1.5	995	29.2	961	29.3	808	14.3
29年12月期第1四半期	20,784	1.5	1,406	83.1	1,360	99.3	943	120.3

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 101百万円 (91.6%) 29年12月期第1四半期 1,212百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	13.56	
29年12月期第1四半期	15.82	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	83,769	43,365	51.8
29年12月期	87,618	44,039	50.3

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 43,354百万円 29年12月期 44,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		0.00		13.00	13.00
30年12月期					
30年12月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年12月期の期末配当の内訳 普通配当10円 創立70周年記念配当3円

平成30年12月期(予想)の配当金につきましては、平成30年7月1日付けで普通株式5株を1株とする株式併合を行う予定ですが、株式併合前の株式数を基に算出しております。当該株式併合が期首に行われたと仮定した場合の普通株式1株当たりの年間配当金は50円となります。

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,000	3.7	2,350	24.7	2,350	25.6	1,750	18.7	29.36
通期	91,000	0.2	4,800	17.1	4,800	18.5	2,500	8.1	41.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

1株当たり当期純利益は、平成30年7月1日付けで株式併合を行う予定ですが、株式併合前の株式数を基に算出しております。当該株式併合が期首に行われたと仮定した場合の1株当たり当期純利益は以下の通りです。

第2四半期累計期間146円82銭 通期209円75銭

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期1Q	62,074,351 株	29年12月期	62,074,351 株
期末自己株式数	30年12月期1Q	2,480,063 株	29年12月期	2,478,929 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期1Q	59,594,830 株	29年12月期1Q	59,617,624 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記の業績予想に関する事項については、添付資料の2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。